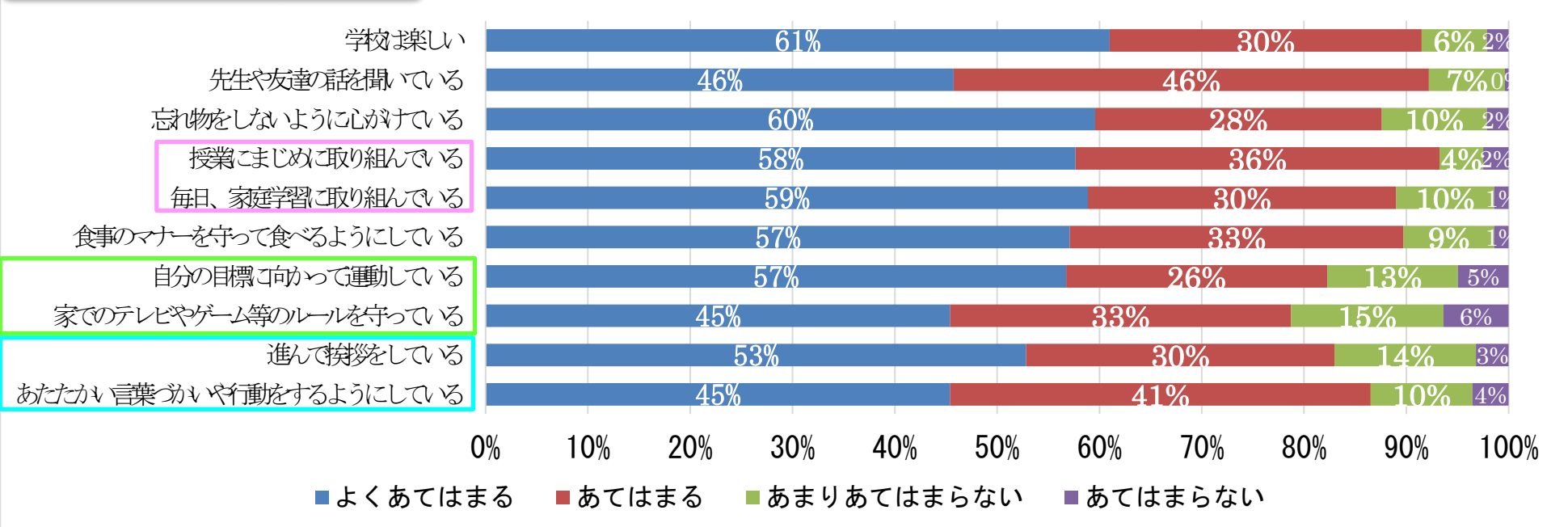


1学期 学校評価の結果より

1学期の学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。児童の自己評価、保護者の皆様の評価、及びアクションプラン（具体的な数値目標）の評価は次のような結果になりました。この結果をもとに、2学期も取り組んでまいります。

児童の自己評価

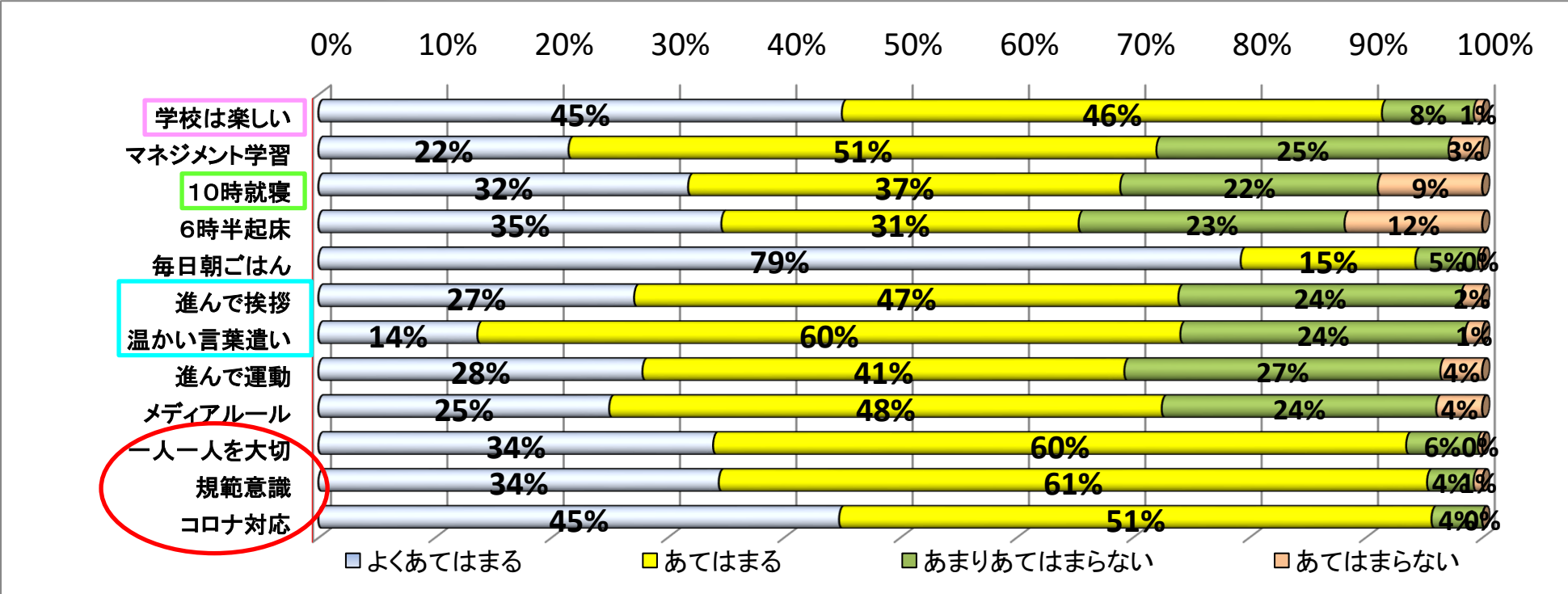


○児童の自己評価は、A評価とB評価の合計が80%を超えており、概ね高い自己評価となっています。

○「学校は楽しい」は、91%の児童が「あてはまる」と回答しました。新型コロナウイルスの影響で限られた学習環境の中でも工夫して学校生活を送ることで満足感を味わえたことがうかがえます。また、「先生や友達の話聞いている」の92%が示すように、落ち着いた雰囲気でも学習にも取り組んでおり、成長を実感しているようです。しかし、中には休業明けの学習活動に意欲がもてなかったり、自分をコントロールできなかったりする児童も見受けられます。2学期は、互いに認め合い、高め合う関係を大切にしながら「学校が楽しい」と感じる児童が増えるよう努力していきたいです。

●「進んで挨拶をしている」は、83%に留まっています。この理由として、新型コロナウイルスへの対応で縦割り班や地区児童会等、異学年で行う挨拶運動が行うことができなかったことが挙げられます。その中でも、毎朝「おはようございます。」と自ら積極的に挨拶する姿が徐々に多く見られるようになってきました。2学期は、マスクの越しにでも互いに挨拶し合い、繋がる喜びを味わっていきけるように挨拶活動を工夫していきたいと思ひます。

保護者の自己評価



○保護者の皆様の評価で、A+B評価の合計が90%を超えたのは、「毎日、朝ごはんを食べている」「学校は子供の悩みをよく聞き一人一人を大切にしている」「学校は社会のルールや規範意識を育てる教育をしている」「学校は、適切な新型コロナウイルスへの対応をしている」でした。これは、新型コロナウイルスへの対応において家庭と学校が連携できている証拠だと考えます。今後、子供たちの安全確保のためにさらなるご協力をお願いします。

●今回も評価が低かったのは、「早寝早起き」「運動・メディアルール」といった家庭での生活習慣関わる項目でした。長期にわたる臨時休業の影響により、基本的な生活習慣の乱れがうかがえます。子供たちの成長において、規則正しい生活習慣の確立は必要不可欠なものです。学校では、学級活動や保健学習等を通して指導してまいりますので、ご家庭でもご指導ください。また、「挨拶・言葉遣い」についても、粘り強く取り組んでいく必要があると考えます。「言葉は、人の心の内を表している」とよく言われます。学校・家庭が連絡を密にし、一人一人の心に寄り添い、心を満たしながら、温かい心から生まれた挨拶・言葉遣いを目指していきたいと思ひます。これからは懇談会やPTAの交通立番ノート等を通して、地域・家庭での様子をお聞かせください。

保護者のご意見より

○アクションプランは、全て子供にとって重要な内容なため、重点目標に適していると思います。具体的な取り組み方を教えてほしいです。
○1年生でマネジメントすることは、とても難しいですが、低学年なりに頑張っ家庭学習に取り組んでいます。

○学習カードのおかげで振り返りを書くことで、子供の様子が分かり話しやすいです。

- ・①マネジメントすることは、低学年にとってむずかしいと感じます。学習へのやる気が減退していると思うので、心のケアやストレスへの対策にも取り組んでいかねばと考えています。(学校と家庭で)
- ・2年生にして自分でマネジメントするというのはまだ難しい時もありますが、『すすんでやったこと』を毎日書くことで、一日を振り返ったり、(例えば)運動している時に、「これ、すすんで・・・に書こう!」と自分で気付いたりしています。少しずつ「マネジメント」ということが身に付いてくれたらいいと思う。
- ・自分でマネジメントは、苦手なことはやらず、簡単な事ばかりしようとしています。難しい事、苦手な事を自分から進んでできるようになってほしいです。

○低学年には自分でマネジメントするというのは難しいのではないのでしょうか。どうしても好きな事をやりたがりですし、自分の苦手な事が理解できていないようです。先生方に我が子の苦手な部分を親側に教えていただき、家でもできるだけサポートしていきたいと思います。

☆コロナウイルスの影響により臨時休業となった時に、一番感じたことは、学習への自主性と計画性の大切さです。毎日の学習時間や学習内容・学習方法を自分が決めて、それを有言実行する力を培うことが必要であると思いました。そこで、「家庭学習カード」を改良し、自分で計画・実践・振り返りができるように工夫しました。学習になれていない低学年や、自主学習に抵抗が大きい子供に対して、その実態に合わせたサポートを今後もしていきたいと思います。例えば、見本となる友達の学習方法を紹介したり、自分で選択して行うことができるプリントを配布したり、学習内容を決める際に「家庭学習の手引き」を参考にできるように声かけをしたりすることとします。ぜひご活用いただき、お褒め・励ましの言葉をかけてあげてください。

○先生からの温かいメッセージは、学習への意欲が高まって、とてもよい成長を感じています。ありがとうございます。お忙しいのに自学などのメッセージ、ありがとうございます。学校、子供、親との信頼関係が築かれているように思います。

○学校へ行くと、礼儀やあいさつ、家で教えられないことを習ってきます。お金で買えない勉強です。

○コロナに対する不安、友達に会えない、学校へ行けないストレスで、2ヶ月を過ごし、やっと学校へ行くことができ、いきいきしてます。

新型コロナ対策に関わる先生方の取組に感謝しております。通常授業も始まり、ご負担ばかりおかけしますが、ご自愛下さい。

○徹底した感染症対策を行っていただき感謝しています。子供たちが下校した後、先生方が一人一人の机、いすを消毒されている様子をテレビで見ました。休校中の授業の遅れを取り戻すことも大変なのに、先生方のご負担が大変だなと思います。下校後の子供たちの机、いすの消毒等に保護者で協力したいと思っています。

○コロナの緊急事態に子供の安全を考えてくださり、ありがとうございます。長期の休校となりましたが、とても大事な学びだったと思います。休校中、先生方の学習の計画等大変だったことと存じます。子供たちにコメントや分かりやすくスムーズに学習できるよう配慮くださり、とてもありがたい気持ちです。今、安心して学校に行けるのを親子共々喜んでおります。

・学習や挨拶も大事ですが、休校中の子供のストレスへのケアがまずは第一だと思います。友達との交流、仲間意識の確認をお願いしたいです。先生方も大変かとは思いますが、生徒とできるだけ個別での会話が増えたら、ケアになっていくと思います。

・勉強も大事ですが、子供たちの体調や給食中の感染症対策等に対して気をゆるめず、これからも気を引き締めて続けていただきたいです。

・コロナでの対策は良かったと思いますが、早期に発見、治療をしたいと思っても、学校側が情報をすぐに関示していただけないと全く違った治療をすることになってしまいます。少しでも流行してきたものを教えてしていただけると、早期に治療ができ、時間の無駄にならず、すぐ助かります。

○今後のオンライン授業を楽しみにしています。学校側の準備も大変ですが、よろしく願います。

<ご了承下さい>

たくさんのご意見ありがとうございました。ここには全部を載せきれませんでした。今後の学校教育活動に生かしてまいります。温かい賞賛のお言葉もたくさんいただき、まことにありがとうございました。

アクションプラン結果(1学期)

	児童評価	保護者評価
①自分でマネイジメントしながら家庭学習に取り組む (70%以上)	89%	73%
②誰にでも挨拶をし、温かい言葉遣いや行動をする (80%以上)	84%	74%
③毎日の生活リズムを整える (70%以上)	—%	67%

※よくあてはまる(A) + あてはまる(B)の合計の%です

※今回の学校評価において、③について児童の評価は取れなかったため、次回の評価において回答を求める予定です。